みんなで架けよう幸福の橋

みんなのふくしだより

No.122
令和４年度
6月号

市民後見人を知っていますか？

ｐ２-ｐ３の特集をご覧ください。

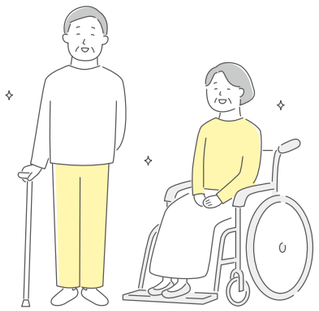
社会福祉法人　島田市社会福祉協議会

支え合う社会の実現に向けて

地域を支える新たな担い手

市民後見人

認知症、知的障がい、精神障がい等により、ひとりで決めることに不安や心配のある人が、地域の中で安心して暮らせるように、生活や財産を守る、契約を代わりに行うなど、法的にさまざまな支援を行う制度として「成年後見制度」があります。



市民後見人とは、弁護士や司法書士等、専門的な資格はもたないものの、市区町村や成年後見支援センター等による養成と活動支援を受けながら、「市民」という身近な立場を活かし、成年後見活動を行っています。

近年、少子高齢化や核家族化が進み、親族等が成年後見人等を担うことが困難な方が増加しています。地域における支え合いの観点から、新たな権利擁護の担い手として、市民後見人の活動が期待されています。

現在島田市では４名の方が市民後見人として活動しています。
今回は市民後見人として活躍されている方々にインタビューさせていただきました。

楽しく後見人活動できています

子育てや仕事をする中で、障がいのある人と関わった際に、その方々の生きづらさを感じることがありました。誰もが生きやすく生活をするために、「自分にできることは何かないか」と思っていた時に市民後見人の存在を知りました。

訪問を重ねるごとに初めは口数が少なかった方が、今では自分からお話をしてくれるようになり、段々打ち解けて私を歓迎してくださった時に、やりがいを感じます。

不安な思いもなく、楽しく市民後見人活動を行えています。

市民後見人
北原千花さん

笑顔を見れたときが嬉しい瞬間

市民後見人
杉村まゆみさん

叔父と叔母の介護と母の見取りを経験し、もっとやれたことがあったのではないかと感じていました。市民後見人としてできる活動は幅が広く、やりがいを感じます。一方で、人の人生を預かることに責任を感じ、不安や怖さを感じることもあります。ですが社会福祉協議会が監督人として就いているため、困ったことがあれば、すぐに相談できる環境があり、とても心強いです。

現在はコロナ禍で制限があるなかではありますが、訪問を続けるうちに自分を受け入れてくれ、マスク越しでも伝わる笑顔をみせてくださった時、とても嬉しさを感じます。これからも被後見人の楽しみや生きがいを大切にし、１度きりの人生を最期までその人らしく過ごせるよう、支援ができたらと思います。

喜びを共有できたとき やりがいを感じる

養成講座を受けている期間は「自分にできるのか」と不安になることが多々ありました。ですが実務経験を通して、利用者と関係が徐々に構築されていくうちに、自信がつき後見人になるという決心もできました。

市民後見人という立場となり、より本人に踏み込んだ関わりができるようになりました。

自分が訪問した時、涙を流して喜んでくださる姿を見た時や、一緒に笑い合って喜びを共有できた時にやりがいを感じます。

被後見人の方はお亡くなりになってしまいましたが、市民後見人という立場で最期に立ち会うことができ、人生において貴重な体験をさせていただきました。

市民後見人活動は、自身の生活にも活かすことのできる良い学びとなっています。

市民後見人
横田一女さん

市民後見人さんたちの活動を応援しています

島田市成年後見支援センターの杉本です。市民の皆さんや関係機関から成年後見制度など権利擁護に関わる相談の対応をしています。その中で、私たちの暮らす島田市においても支援を必要とする人が増えてきているな、と実感しています。同じ市民の目線で、身近で寄り添うことができる市民後見人への期待は、今後更に高ってくると思います。センターでは、市民後見人の皆さんが安心して後見活動ができるように、二人三脚で被後見人への支援を行っています。関心のある方は、ぜひお声掛けください！

島田市成年後見支援センター

電話番号：0547-35-6244
開所時間：午前8時30分～午後5時15分（土日祝を除く）

市民後見人
八巻敏子さん

もっとご本人のことを知りたい

日常生活自立支援事業（判断能力に不安のある方が、地域の中で安心して生活ができるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理のお手伝いをする事業）の生活支援員をやっているなかで、自身ができることに線引きがあり、「もう少し踏み込んだ支援ができたら」と思っている時に、新聞で市民後見人に関する記事を見つけたことがきっかけで、市民後見人を目指しました。

市民後見人だけが、対象となる方の支援を行うのではなく、周りには沢山の支援者がいるため、安心感があります。

被保佐人と関わる中で、自分からたくさん話をしてくれるようになり、関係ができていることを実感でき、嬉しさを感じます。被保佐人について、まだまだ知らないことがたくさんあるので、関わる中でもっともっと知っていきたいです。

八巻さんの被保佐人より

八巻さんがよく関わってくださっているので、安心感があり、不安なく一人暮らしができています。いつもたくさんのお話ができ、毎週の訪問日が楽しみです。

島田市社協では市民後見人を目指す方をサポートします！

目指せ！市民後見人

市民後見人になるため現場で学ぶ　上田和正さん

会社勤めも定年退職で区切りがつき、長かった勤め人人生を振り返った時、実に多くの人達に助けられ、多くを教えていただいたことに思いが至りました。ならば、その恩返しはと思いあぐねいていたところ、市民後見人に行き着きました。

現在、市民後見人個人受任に向けて、法人後見支援員として活動しています。活動を通して、自分の認識の間違いや未熟さに気付かせてくれ、訪問の度に、新たな発見もさせてくれます。活動をする中で、上手くいくばかりではなく、悩むこともありますが、この活動は、とても愉しいことでもあります。

令和４年度

夏休み福祉体験学習・福祉のつどい開催のお知らせ

募集 information

今年の福祉体験学習は連絡会同様、新しい福祉教育を目指して、
子どもたち自身が楽しむために、子どもたち自身で考えて実践するチャレンジ企画を実施します。
市内の小学4年生以上で集まり、福祉体験学習だからこそできるワクワクする運動会を
みんなで考えていきます。夏の思い出作りにもぜひご参加ください。

学校では
実現しない
運動会って？

楽しい 子どもだけで 夏の運動会を企画しよう！

一緒に考える　みんなが楽しめる　運営もやってみよう　企画してみよう　夏の思い出　友だちと仲良く

自分で気づいたことや考えたことを**発言する**ことや**行動に移す**こと。
これらをみなさんは実践できるでしょうか？
気づいたことを行動に移すことはとても大切。
今回子どもたちだけで運動会を企画することで、
新しい発見や気づきを見つけ、それを実践していくチャンスにしませんか？

テーマは“みんな”が楽しめる運動会！
企画から運営までを全て
子どもたちだけで実施してもらいます！

子どもによる
子どものための
イベント

子ども体験（企画）は小学4年生以上・福祉のつどい（運動会）は一般市民も参加大歓迎　詳細については７ページをご覧ください

令和４年度

＼楽しく学ぼう／

福祉教育が大きく生まれ変わります

教育を通じて福祉の現状や大変さを学ぶことはとても大切なことですが、
一方で子どもたちが福祉に関わりやすくする工夫をすることも福祉教育で大切な要素だと考えます。
令和4年度より島田市社協の福祉教育は、子どもたちが興味を持つ内容を取り入れながら、
子どもたちにとって自分ごととして「楽しく学べる」福祉教育を目指します。

報告 report

令和４年度 第１回 福祉教育推進連絡会を実施しました

５月20日（金）プラザおおるり第1多目的室にて第１回福祉教育推進連絡会を実施しました。
新たな福祉教育を目指し、今年度は内容を大きく変更して、講演会とワークショップを実施しました。
市内小中高の先生を中心に地域包括支援センターの職員と島田市社協の職員を入れて40名以上での開催となりました。

chapter 01　講演

新しい福祉教育に挑戦しませんか？

講演会はStudy Like Playing代表の松浦静治さんが島田市内の福祉への取り組み事例を紹介しながら、新しい福祉の挑戦についてのお話をしてくださいました。みんなが幸せを感じながら暮らす為のヒントがたくさん盛り込まれた講演でした。

講師　Study Like Playing代表 松浦 静治 氏
小学校教員を退職して放課後陽だまり教室など地域で新しい学びの形を提供。

chapter 02　ワークショップ

子どもたちがワクワクする福祉教育とは？

ワークショップでは「どうしたら教育を通じて子どもたちにもっと福祉に関心を持ってもらえる？」をテーマにグループに分かれて意見交換をしました。子どもたちがワクワクする瞬間などを考えながら、最後は各グループで教育で実践できそうなアイデアを発表しました。

ファシリテーター　NPOシマシマ 加藤 潤 氏
元地域おこし協力隊。ワークショップなどを通じて、市民参加型のまちづくり活動を行う。

令和4年度 島田市社会福祉協議会会費へのご協力をお願いします。

社協は、福祉のまちづくりを推進する団体です。

島田市社協は、島田市に住む皆さんが、さまざまな人と関わりながら、自分らしく誰もが暮らしやすいまちをつくるための活動を行います。

災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練

ワークショップの開催

知る

福祉出前講座

つなげる

団体活動支援

ささえる

支え合いの仕組みづくり

会費のお願いは各自治会、市内企業・施設の皆様にお願いしています。
［問合せ先］ 総務班 TEL：35-6247

＼つながる☆企業 × 地域 × 社会福祉協議会／

キラッと☆企業

島田市内で「地域のために」と活動しているステキな“企業やお店”を紹介します！

「bakery labo」

六合地区にある「bakery labo」さんは2年前に子ども食堂の取組みを知り、「地域の子供たちが笑顔になったらいいな」と思ったことをきっかけに自ら情報を集め、定期的にパンの寄附を続けてくれています。

また、家に眠っている紙袋を寄附してもらいレジ袋になるようお店に置いたり、藤枝特別支援学校の生徒が作業の1つとしている「英字の紙袋制作」を買い取るなど、SDGSを意識した取組み、地域の人とのつながりを大切にされています。

「第一生命保険(株)浜松支社 金谷営業オフィス」

金谷泉町にオフィスを構える「第一生命保険(株)浜松支社 金谷営業オフィス」さんでは、島田市子育て支援ネットワーク全体会に出席した際に地域活動団体が活動場所に困っているとの課題を知り、事務所2階を整理し、地域活動団体が使えるように貸出を行っています。

3月には子育て支援団体のイベントで活用され、地域の活動拠点の1つとなりました☆

みんなで架けよう幸福の橋

地域で何か活動したい！ もっと地域の活動を知りたい！
そんなあなたの地域デビューを応援します。
まずは、社協の事業に参加してみませんか? 35−6244 までお問い合わせください。

新型コロナウイルスの感染症の影響により内容が変更になる場合があります。
最新情報は、ホームページをご確認ください。

高校生、大学生も参加可!

災害ボランティアコーディネーター養成講座
～災害時こそつながる地域づくり～

災害時に、助けが必要な人とボランティアをつなげる災害ボランティアセンターでは、困りごとに耳を傾け、寄り添える人を必要としています。災害ボランティアコーディネーターとして、共に復興に向けて活動してみませんか?

【対 象】市内在住、在勤の高校生以上の方
※二日間参加いただいた方には「災害ボランティアコーディネーター認定証」を発行します。

【内 容】

日時/会場	内 容
令和４年８月20日(土) 島田市社会福祉協議会本所	『 座学！ ～災害や災害ボランティアについて知ることから始めよう～』
令和４年９月４日(日) プラザおおるり展示ホール	『 実践！ ～静岡県総合防災訓練で災害ボランティアセンターを運営しよう～』

申込みフォーム

福祉教育推進事業

夏休み「ふくし」体験学習
～ぼくたち、わたしたちが主役のあったらいいな企画～

「福祉」ってなんだろう?自分のまわりにはどんな人が生活しているのかな?子どもたちが知りたいことを楽しく話し合うワークショップを開催します。福祉のつどいは子どもたちが考えた企画を親子一緒に体験します！

【対 象】夏休み「ふくし」体験学習：小学校４年生以上の学生
※下記3日間全てに参加できる方

ふくしのつどい：全世代対象
一般市民も参加OK

【内 容】

日時/会場	内 容
体験学習① 令和４年７月29日(金) 午前９時30分～正午 プラザおおるり 第三多目的室	『夏の大運動会を企画しよう！』 テーマは“みんな”が楽しめる運動会を企画・運営
令和４年８月５日(金) 午後９時30分～正午 島田市社会福祉協議会 本所 ３階多目的室室	企画会議２回目
令和４年８月24日(水) 午前９時30分～正午 島田市立島田第三小学校 体育館	「夏の大運動会」

夏休み「ふくし」体験学習 申込みフォーム

福祉のつどい 申込みフォーム

家族介護者交流事業

介護教室
～押さえておきたい健康観察・知っておきたい在宅医療～

ご自宅で介護をしていくうえで、知っておくと役立つ知識やこんな時はどうしたらいい?など、介護に関する講座を２日間開催します。
＊1日のみの参加も可能です。

【時 間】午前１０時～午前１１時３０分まで
【会 場】島田市社会福祉協議会 ３階多目的室
【対 象】島田市在住で65歳以上の要支援・要介護認定を受けた方を介護しているご家族など

日 時	内 容
令和４年７月15日(金)	訪問看護師が伝える体調確認のポイント
令和４年７月26日(火)	知って安心！ 在宅で受けられる医療サービス

【講 師】包括ケア推進課・訪問看護ステーション職員
【費 用】無料
【申し込み方法】開催日の２日前までにお電話 (34-3231) でお申し込みください

昨年度の様子～お薬教室～

家族介護者交流事業

介護者のつどい
～ いつも頑張る介護者の方へ リフレッシュ企画 ～

ご自宅で介護をする中で困ったことや感じたことを話したり、レクリエーションなどを通して、忙しい毎日にホット一息つきませんか。

【時 間】午前１０時～午前１１時３０分まで
【会 場】島田市社会福祉協議会 ３階多目的室
【対 象】島田市在住で65歳以上の要支援・要介護認定を受けた方を介護しているご家族など

【内 容】

日 時	内 容
令和４年８月26日(金)	笑顔が一番！脳トレレクリエーション
令和４年９月22日(木)	色のチカラで元気になろう

【費 用】無料
【申し込み方法】開催日の２日前までにお電話 (34-3231) でお申し込みください

昨年度の様子～フラワーアレンジメント～

おうちDEボランティア 第2弾

リモート雑巾づくりボランティア募集

市内の高齢者施設や保育園で使う雑巾づくりのボランティアを募集します。
おうちでも誰かのためにできるボランティア活動を始めてみませんか?

【内 容】①島田市社協にて、雑巾づくり用のタオルを受け取り
※ご自宅にある不要なタオルで製作しても構いません。
ただし、タオルは一度洗ったものをお使いください。
②ご自宅で手縫いまたはミシンで雑巾製作
③製作した雑巾を島田市社協へ持ち込み

＊雑巾の規格	約20㎝×約30㎝
＊雑巾づくり用タオル配布場所	島田市社協 本所
＊雑巾づくり用タオル配布期間	令和４年７月１日（金）～ ※なくなり次第終了
＊雑巾持ち込み受付〆切	令和４年９月２日（金）

インフォメーション

あたたかい善意をありがとうございました。

ご寄附の報告（令和４年４月１日～５月31日）

【寄附金】
高岡純子　様
明るい社会づくり運動島田地区協議会
匿名　４名

【寄附物品】
原田みつゑ　様
㈱杏林堂薬局　様
ユニー㈱アピタ島田店　様
明るい社会づくり運動島田地区協議会
㈱山関園製茶
匿名　１名

㈱山関園製茶様

精霊盆棚供養

ボランティアふれ愛では、毎年、標記供養を実施します。

【開 催 日】令和４年８月16日（火）
【時　　間】午前６時30分～午前10時
【場　　所】大井川河川敷　旧国１鉄橋下
【注意事項】行政指定のゴミ袋に格納
【問合せ先】ボランティアふれ愛（☎46-0240）

「しまだ夏休み子ども食糧支援事業」を実施します

【申込期間】令和4年6月1日(水)～6月30日(木)
【対象家庭】高校生までの子どもがいる家庭
【利 用 料】無料
【提供食糧】米、レトルト食品、菓子等
【申込方法】申請書･同意書に必要事項を記入の上、郵送またはWEBサイトからお申し込みください。
【配 布 期 間】令和4年7月22日(金)～8月22日(月)
＊申請書到着後、メール･電話または郵便により食糧の配布日程を、連絡します。

申込みフォーム

あなたのお悩み解決のお手伝いをします

相談日のお知らせ

島田市社協では「福祉のまちづくりセンター」として様々な相談を受け付けています。

日時：月～金曜日（土日祝日を除く）
午前8時30分から午後5時まで

〇福祉のまちづくりセンター相談
・居場所を作りたい
・ボランティアをしたい
・介護のことで相談したい
・無職のため生活が苦しい
・困っている人のために寄付したい　など

〇経済的にお困りの方の相談
生活や仕事などでお困りの方を対象とした自立相談支援事業を行っています。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

〇司法書士による権利擁護相談（要予約）
6月27日（月）午後１時30分～午後４時30分
7月25日（月）　〃
8月25日（木）　〃

介護の豆知識
～訪問入浴介護～

訪問入浴介護とは・・・
入浴が困難な在宅の要介護者に対して浴槽を自宅に持ち込み入浴介護を行うサービスです。

訪問入浴のメリット
・血行促進や新陳代謝の上昇、清潔の保持
・ご家族の負担軽減
・介護保険が適用される、などあります。

このような方はぜひご相談ください・・・
・寝たきりなど要介護度が高い方
・体調の変化が激しい方
・自宅で入浴したい方
・ご家族だけのサポートでは入浴が困難な方

利用については、担当ケアマネジャーにご相談ください。

※点字版『みんなのふくしだより』があります。下記までお問合せください。

社会福祉法人 島田市社会福祉協議会　〒427-0056　島田市大津通2番の1（市役所東南側）

〇地域福祉活動推進班、広報育成班、権利擁護推進班、生活支援班
TEL0547-35-6244／Fax0547-34-3261
〇総務班
TEL0547-35-6247
〇在宅福祉サービス班、しまだ事業所
TEL0547-34-3231
〇居宅介護支援
TEL0547-34-3232／Fax0547-37-8249
◎メールアドレス
代表　fureai@shimada-shakyo.jp
◎福祉のまちづくりセンター
fukushi-machizukuri@shimada-shakyo.jp

この広報誌へのご意見をお聞かせください。
アンケート

社協のHP・SNSはこちら↓